

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

(松山東高等学校通信制課程)

学校番号 (20)

評 価 実 施 日		令和7年2月21日(金)	
委 員	氏 名	所 属 等	備 考
	渡部 勇二	松山市教育支援センターわかあゆ教室室長	
	桑名 初子	同窓会 会長	
	鎌田 辰美	同窓会 副会長	
	近藤 進	本校同窓生	
	永易 幸道	NHK学園高等学校同窓生	

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>1 学習指導・生徒指導・進路指導について</p> <ul style="list-style-type: none">・「ひとりじゃないんだ がんばろう」のもと、一步を踏み出せる環境づくりができています。・先生方の生徒に丁寧寄り添う姿(レポート添削や相談等)がアンケートから伝わる。生徒が安心して学校生活を送り、楽しんでいる様子が活動報告から伝わる。 <p>2 学校経営について</p> <ul style="list-style-type: none">・わかあゆ教室の生徒が生徒生活体験発表大会を参観できるよう希望したところ、案内をいただいた。来年度もお願いしたい。・松山市の小中学校では不登校が急増しており、中学校では、サポートルームが2校から10校に拡大されるという話が出ている。松山市では、アウトリーチ型(学校訪問や家庭訪問等)のアプローチをしている。・中学生の進学先の選択肢が増えている。寮がある、知っている人がいないなど、今と違う環境を希望する生徒は多くなっている。他校では、朝を苦手とする生徒が通学しやすくなるコースを用意している。学び直しができ、学力アップへのケアが充実しているため、そのコースのクラス数は増えているようである。・人とつながることが苦手な生徒にとって、通信制はありがたい。また、朝起きられない生徒にとって、新校「昼間定時制」の開始時刻が10時であることはありがたい。	<ul style="list-style-type: none">・生徒の相談に対して適切な対応ができていると評価できるが、相談することができない生徒への対応を検討していきたい。・アンケート結果から、進路説明会や講演会など、進路に関する行事の充実を求める声は大きいと感じている。希望者に対して進路実現に向けた面接等は随時行っている。全日制の進路課と情報を共有しながら、より適切な指導をしていきたい。・生徒生活体験発表大会への案内は、来年度も引き続き行う。・通信制に限らず、全日制でも学校の魅力を発信していく必要がある。・従来の学校らしいサポートでは難しい部分がある。提言を参考に、本校の改善だけでなく、新校設立に向けた準備も進めていきたい。